

鹿大教職組 ニュース

No. 1266 2016 年 3 月 10 日 発行：鹿児島大学教職員組合

Tel. 099-285-7285 Fax. 099-285-7286 e-mail. ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

－3 月の給与の情報が載っています。組合員でない方もぜひ、ご覧ください！－

給与改善に伴う追給、3 月給与とともに支給

鹿大教職組が昨年 12 月に行った団体交渉において、大学側が実施の方向を示していた給与改善に伴う追給が、3 月 17 日に 3 月分給与とともに支給されることが決定しました。これは平成 27 年度人事院勧告に基づく本給表平均 0.4%引き上げ、勤勉手当 0.1 月分増額に基づくものです。12 月に内閣は人事院勧告の実施を決定していましたが、今年度は通常国会の開催がおくれ国家公務員給与改正法の成立が 1 月 20 日にずれ込んだため、大学側も実施決定を先延ばししていたものです。

本給表の引き上げは平成 27 年 4 月に、勤勉手当の増額は 12 月に遡って実施されるため、本給表引き上げ分は 12 カ月分が、勤勉手当は 12 月の分が支給されることになります。もっとも私たちの本給は、「国家公務員の給与制度の総合的見直し」に準拠する形で昨年 4 月に平均 2%引き下げられており、激変緩和（急激な引き下げの影響を緩和するための）措置により、4 月以降も本給表の額よりも多い昨年 3 月の本給が保障されて支給されていますので、本給表引き上げによる追給が支給されるのは、改訂された本給表の本給額が昨年 3 月の本給額を超えた方（若手の方の一部と考えられます）だけになります。

平成 27 年度はプラスの人事院勧告が出たために久々の給与改善が行われ、わずかですが追給が支給されることとなりました。しかし平成 26 年度の鹿大の職員給与のラスパイレス指数（鹿大職員の平均給与額の国家公務員の平均給与額に対する割合を百分率で表したもの）は 81.9 で、給与水準の低い地方国立大学のレベルです。また非正規労働者の待遇改善がこれだけ叫ばれているにもかかわらず、過半数代表者への説明会では「金がない」の一点張りで、非常勤職員の給与改善はほとんど検討もされていないようです。鹿大教職組は今後も機会を捉えて、給与水準の改善に向けて積極的に取り組んでいきます。（書記長 樗木直也）

◎組合企画レクレーションのご案内◎

J3 鹿児島ユナイテッド FC◎ホームゲーム観戦

今年度から J3 に昇格した鹿児島ユナイテッド FC の試合を観戦し、サポーター気分を味わいましょう！お子さんやご家族など、一緒にいかがでしょうか♪

日時:2016 年 4 月 17 日(日) 13:00 KICK OFF

場所:鴨池陸上競技場 対戦相手:SC 相模原



※組合員とそのご家族の方を対象に“SS 自由席”全額補助致します！

SS 自由席は、大人…当日 2,000 円、小中高生…当日 1,000 円の席です。

メインスタンド中央部でゆっくりと試合を観戦できますよ♪

集合時間などは、また後日ご連絡致します。ぜひお気軽にお申し込みください♪



◎お申し込み…組合事務局(TEL:7285、mail:ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp)

◎締め切り…4 月 8 日(金)※大人と小中高生の各人数をご連絡ください。

2月開催「科学と平和を考える講演会」ご報告

去る2月13日（土）、共通教育棟111号教室にて、池内了（さとる）先生の講演会「科学者の軍事動員が始まっている！—科学は平和のために—」が開催されました。当日は学内外より100名を越える人々にお集まりいただき、講演後の討論も活発に行われ、大変な盛況でありました。また、参加者アンケートの結果も非常に良好でした。



池内先生の講演の概要はつぎの通りです。

①安倍政権の下では、外国の脅威を煽って軍事化を進める手法が取られ、科学と大学でも軍学共同が急速に推進されている。②この動向は、「選択と集中」・競争原理の激化等により研究費不足が深刻化するなかで資金獲得を切望する「学」の論理と、集団的自衛権の行使にむけた軍産学複合体の構築を目論む「軍」の論理が合わさった結果として、近年強まってきたものである。③だが、秘密研究である軍事研究は、学問の自由を脅かし、また人々の幸福・平和のための真理探究たるべき科学の姿を歪めるものである。④軍学共同の動きには断固反対すべきである。（中央執行委員 大田由紀夫）



水産支部会新年会ご報告

1月29日（金）17時30分から水産学部大会議室において、水産支部会を行いました。板倉隆夫教授が今春3月にご退職されることから、支部会では板倉教授に在職期間中における組合活動についてのお話をいただきました。

また、同日19時から騎射場にあるイタリアレストランで新年会を行いました。新年会には、次期学部長の越塩教授をお呼びして、組合からの要望などをお伝えしました。また、組合に加入されていない教員や事務職員の方にも参加していただき、組合活動について紹介をしました。終始和やかな雰囲気、楽しい新年会となりました。最後には、板倉教授にこれまでの組合活動に対するご尽力に感謝して、花束を贈呈しました。（副委員長 江幡恵吾）



教育学部支部新入組合員のご紹介

昨年10月に着任された城野先生よりプロフィールを頂きました。ご紹介させていただきます！（中央執行委員 亀井 森）

城野一憲（しろの かずのり）先生

2015年10月1日に本学に着任し、社会科・法律学を担当しております。

1984年3月8日生まれ、高校生までは隣県の熊本で育ちました。

前職は早稲田大学法学学術院助手、専攻は憲法学です。

表現の自由が専門ですが、今後は研究の対象を広げていきたいと考えています。

1月16日に娘が生まれたばかりです。